

## ✧ 海外ニュース ✧

フランス 2016年4月26日 Le Figaro

### ■ ヴァランスにて高速 A 7号線の制限速度を時速 90 km に低下させる試み

L'A7 bientôt limitée à 90 km /h à Valence

ドローム県は本日火曜日、地元の関係者との会合後、ヴァランスを縦断する高速 A 7号線の制限速度を6月15日より試験的に90 km まで低下させる旨発表した。この試験的措置は1年の予定で実施される。試験期間中は特に大気汚染についてモニタリングし、「効果が見られない場合は元の速度に戻す」と国の代表者は断言している。

スペイン 2016年4月28日 Abertis

### ■ アベルティス、第1四半期の比較 EBITDA は継続的事業が強く 8% 上昇

El Ebitda comparable de Abertis crece un 8% en el primer trimestre impulsado por la fortaleza del negocio recurrente

この期間、グループの主要市場で交通量が増加した。スペインの場合は上昇傾向が続いており、1月から3月の間に交通量が11.4%増加した。聖週間の影響を考慮すると交通量増加は6.8%であり、2007年以降の同期間で最も高い増加率を示した。

ドイツ 2016年4月29日 連邦交通省

### ■ アウトバーン7号線ハンブルク＝シュテリンゲン～ハンブルク北西区間の拡充工事、着工へ

Startschuss für A 7-Ausbau, Hamburg-Stellingen bis Hamburg-Nordwest

この拡充工事により、連邦アウトバーン7号線は1.9 km に及ぶ区間において、6車線から8車線に拡充される。このプロジェクトの一環として、シュテリンゲンを通る区間で全長900 mにわたる防音トンネルが建設される。連邦政府はこの拡充プロジェクトのために、合計約1億9,000万ユーロを供出する。フュッセンとフレンスブルクを結ぶ7号線はドイツ国内のアウトバーンとしても、また欧州の南北を貫く基軸としても最も重要な交通路に数えられる。

スペイン 2016年5月2日 Cinco Días オンライン版

### ■ 完全自律走行車は2020年に実現

El coche totalmente autónomo llegará en 2020

スペイン工学協会が4月に開催した会議では、政府機関とメーカーの責任者がさまざまなレベルにおける自動運転についての議論を行った。完全自律走行車の実現を2020年とする出席者もいれば、もっと時間が必要と考える関係者もいる。

ドイツ 2016年5月3日 Zeit オンライン版

### ■ 自律走行：リアルタイム情報が必要不可欠

Autonomes Fahren : Ohne Echtzeitdaten geht es nicht

業界をリードする立場にあるドイツ・テレコム社ですら、バイエルン州やバーデン＝ヴュルテンベルク州、ノルトライン＝ヴェストファーレン州といった面積の大きな州においては、目下のところ平均で27～36ビット毎秒の転送速度しか実現できていないという。連邦政府は2018年までに少なくともアウトバーン沿いでは「50

ビット毎秒を達成すべし」としており、これが現在の目標である。「ドイツで第5世代移動通信（5G）の拡充工事がスタートするのは2020年になる見込みです。最初の普及段階では、主に人口集中地域で利用が可能になると考えられます」とボーダフォン社で広報を担当するトイブナー氏は語る。

スペイン 2016年5月4日 Ferrovial

■ フェロビアル、2016年第1四半期は純益が32%上昇、1億5,700万ユーロに

Ferrovial incrementa su beneficio neto un 32%, hasta 157 millones de euros, en el primer trimestre 2016

有料自動車道路においては、当社が所有する資産の大半で交通量が増加した。米国、スペイン、その他のヨーロッパ各国で全体的な上昇傾向が強まった。売り上げは1億1,800万ユーロに達する。中でも顕著な業績を示したのがサービス開始から丸1年になるNTE高速道路と開通したばかりのLBJ高速道路だ。アウトピスタ・デル・ソル第1号道路の交通量は15.2%増加した。

ドイツ 2016年5月8日 Zeit オンライン版

■ ネットワーク化されるトラック：走行するデータセンター

Vernetzte Lkw : Rollende Datencenter

道路貨物交通は増加の一途をたどっているにもかかわらず、ロジスティクス・システムの非効率性は驚くほどだ。この現状の改善にトラックメーカー各社が取組んでいる。ダイムラー・グループの商用車両部門を率いるヴォルフガング・バルンハルト取締役は、2020年までにオンライン技術に約5億ユーロを投資すると発表した。

フランス 2016年5月9日 Sanef

■ 第1回高速道路祭り

1 ère édition de la Fête de l'Autoroute

5月22日(日)、9～13時まで、高速道路が利用者に開放される。ただし自動車やオートバイを使うのはご法度だ。というわけで当日は、ノルディックウォーキング、ドッグウォーキング、ズンバ、禅フィットネスなどが予定され、さらに変わった自転車に乗ったり、高速道路を数キロほどサイクリングしたりできる。また子どもたちには標識のついたサイクリングコースが用意されている。

スペイン 2016年5月10日 Abertis

■ アベルティス、イタリアの有料自動車道路A4号線とA31号線の株を51.4%取得することで合意

Abertis cierra un acuerdo para adquirir el 51.4% de las autopistas A4 y A31 en Italia

アベルティスが両資産を総額5億9,400万ユーロで獲得することで合意に達した。有料自動車道路A4号線ブレシア～パドヴァ間はイタリアで3番目に交通量が多い道路で、イタリア北部の工業地帯とヨーロッパの経済の中心を結ぶ主要幹線道路である。

ドイツ 2016年5月11日 Spiegel オンライン版

■ 閣議決定：連邦政府、トラック課金を連邦道路全体に拡大

Kabinettsbeschluss : Regierung weitet Lkw-Maut auf alle Bundesstraßen aus

トラックドライバーは2018年より、すべての連邦道路で利用料を支払わなければならない。この措置は連邦

政府にとって 20 億ユーロの増収に繋がると期待されている。道路課金は今後、諸州にも利益をもたらすことになる予定だ。村落の中を通過する区間などが主な例になるが、道路網全体の約 8 % は連邦政府の管轄に属していない。この区間で得られた収入は、制度維持費を差し引いた後、当該の州政府に支払われる予定だ。

フランス 2016 年 5 月 17 日 ATMB

■ ATMB とジャン・ラン自動車会社が協力し、夏のバカンスに出る車を対象に「安全点検サービス」を実施

Autoroutes et Tunnel du Mont Blanc (ATMB) et Jean Lain Automobiles s'associent pour proposer des « rendez-vous sécurité » en prévision des départs en vacances d'été

5 月 17 日～6 月 23 日の毎週火曜日と木曜日の夕方 16～19 時まで、ナンジー料金所の駐車場にて、車の売買や整備を行っているジャン・ラン自動車会社の有資格整備工が車両の基本安全点検を実施する。点検項目はタイヤ圧、各種ライト、オイルレベルおよびウォッシャー液の残量だ。点検の終わりにフロントガラスの汚れをとることも可能。

ドイツ 2016 年 5 月 17 日 Verkehrsrundschau オンライン版

■ ドブリント連邦交通相、フレキシブルな速度制限を提唱

Dobrindt wirbt für flexible Tempolimits

連邦交通相は交通量や天候に応じて速度制限を変更できる、デジタル表示装置の普及に力を入れようとしている。現状では、アウトバーンの総距離 25,867 km のうち 7,683 km に相当する区間において速度が規制されている。このうち制限速度をフレキシブルに設定できるデジタル表示装置がすでに採用されている区間は、1,608 km にすぎない。

ドイツ 2016 年 5 月 18 日 Verkehrsrundschau オンライン版

■ トラックの専門家、近い将来に事故発生件数を 90%削減できると語る

Lkw-Experten : Bald 90 Prozent weniger Unfälle

専門家によればトラック事故の大半は、今後、自律走行車両の導入により防止できるという。経営コンサルタントのローランド・ベルガー社が水曜日に公表した研究報告書には「自律走行トラックを導入すれば、貨物交通の抱える複数の問題、すなわち運転時間、安全性、経営原価に関する諸問題が一挙に解決する」と書かれている。事故の危険性が劇的に低下するという見解だ。

ドイツ 2016 年 5 月 22 日 Welt オンライン版

■ 自動運転：今後は自動車が事故の責任を負うべし

AUTONOMES FAHREN : Autos sollen künftig für Unfälle haften

自動走行中に事故が起きた時、責任を負うのは誰なのか。ドブリント連邦交通相はドライバーの状況を改善するため、道路交通法を改正する意向だ。自動走行車は明白でない状況に遭遇した場合、常に人身事故を避け、物的損害のリスクを取ることが必要だ。これはつまり、プログラミングにあたっては、企業のトップに立つ経営陣や大臣といった要人の代わりに、比較的重要性の低い人間を轢く、といった決断を自動車が下すことのないようにしなければならない、ということだ。